

# 内原町(うちはらまち)

	<住所>319-0393 内原町大字内原 1395-1 <Tel> 029-259-2211 <Fax> 029-259-6969 <HP> <a href="http://business2.plala.or.jp/uchihara">http://business2.plala.or.jp/uchihara</a> <e-mail> uchi-web@atlas.plala.or.jp	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 ごみ処理,老人センター 火葬場,消防,し尿処理 農業共済,スポーツレク リエーション施設	公営企業 上水道,下水道 農業集落排水
	類型 IV-4    コード番号 083054    面積 41.55k m <sup>2</sup>			

## <行政組織>

### ①議会(H15.3.1 現在)

議長	笹島 正明	副議長	大関 修右
任期	H16.1.19	定数	18名
		現議員数	17名
党派別	公明1 共産1 無15		

### ②三役(H15.3.1 現在)

長	大関 茂	任期	H13.5.11~H17.5.10
助役	村上 衛	収入役	丹下 章

### ③職員数 (人)

職員数	H12年度	H13年度	H14年度	
		132	132	133
職員構成 (H14.4.1)	普通会計	112	一般行政職	95
	うち施設関係	20	技能労務職	11
	職員一人 当たり住民数	114.0	企業職	6
			消防職	0
	公営事業会計	21	教育職	6
	合計	133	その他	15

### ④機構図(H15.4.1 現在)

<町長> - <助役> -

総務課 - 庶務係, 消防交通係, 管財係

企画財政課 - 企画係, 財政係

町民課 - 町民係, 国保係, 年金係, 環境美化係

税務課 - 賦課係, 納税係

保健福祉課 - 福祉係, 介護保険係, 保健衛生係

産業振興課 - 農林係, 振興係  
農業委員会事務局 - 農地係

都市計画課 - 都市計画係, 特定事業計画係, 特定事業整備係  
特定事業調整係

建設課 - 監理係, 土木係, 地籍係

下水道課 - 下水道業務係, 公共下水道係, 集落排水係

合併推進室 - 合併推進係

<収入役> - 出納室 - 会計係

<水道事業管理者> -

水道課 - 業務係, 工務係

<教育長> -

学校教育課 - 学校教育係

生涯学習課 - 生涯学習係, 社会体育係

中央公民館 - 公民館係

<議会> - 議会事務局

## <概要>

### ①沿革

昭和30年3月31日	合併 中妻村 下中妻村 鯉淵村(友部町に編入した区域以外 の区域)
昭和40年1月1日	町制施行

### ②地勢・風土等

内原町は茨城県の中央,水戸市の西方約12km,東茨城郡の西北部に位置し,東西約5km,南北約10kmの南北にひろがった面積44.55k m<sup>2</sup>の町である。北部は東西に広がる丘陵起伏の地帯,中部及び南部は平坦な耕地と集落を形成している。主産業は農業で,米作りを中心に養豚・酪農のほか果樹園芸,露地野菜の栽培がさかんで,常磐自動車道水戸インターまで500mと至近距離にあるため,首都圏への流通供給基地として重要な役割を果たしている。

### ③人口・世帯数

人口 (人)	性別	国勢調査			常住人口 (H15.3.1)
		H2	H7	H12	
男	男	7,485	7,478	7,375	7,291
	女	7,446	7,450	7,448	7,472
合計		14,931	14,928	14,823	14,763
世帯数		3,716	3,973	4,151	4,283

### ④有権者数(H14.12.2 現在) ⑤高齢人口割合(H12 国勢調査)

有権者数 (人)	男	女	計	高齢人口割合
	6,039	6,080	12,119	

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成11年度)

市町村内総生産	391億円	就業者1人当たり	6,319千円
住民所得	372億円	人口1人当たり	2,497千円

### ②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(H11年度)		就業人口(H12国調)	
第1次	1,597	4.1%	1,080	14.22%
第2次	15,878	40.5%	1,973	25.95%
第3次	22,679	57.9%	4,513	59.37%
総額・総数	39,178	—	7,602	—

### ③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (H12.2.1)	農家数	農業就業人口	農業粗生産額 (H11.1.1~H11.12.31)
	1,334	1,600	329(千万円)
製造業 (H13.12.31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H13.1.1~H13.12.31)
	24	1,620	31,868
卸・小売業 (H14.6.1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H13.4.1~H14.3.31)
	137	863	30,029

### ④特産物

うちはら育ち(農産加工品)、いちご、梨、栗
-----------------------

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

年度	H12 決算	H13 決算	増減率
歳入	4,993,073	4,821,669	-3.4
歳出	4,828,639	4,572,874	-5.3
形式収支	164,434	248,795	—
実質収支	47,169	41,054	—
単年度収支	3,047	-6,115	—
実質単年度収支	131,293	62,103	—

②主な歳入・歳出(平成13年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	4,822	—	-171	-3.4
地方税	1,287	26.7	-8	-0.7
地方交付税	2,089	43.3	-105	-4.8
国庫支出金	148	3.1	-18	-10.6
地方債	400	8.3	165	70.2
その他	899	18.6	—	—
歳出	4,573	—	-256	-5.3
義務的経費	1,724	37.7	0	0
人件費	993	21.7	-10	-1.0
扶助費	121	2.7	4	13.4
公債費	610	13.3	4	0.7
投資的経費	695	15.2	—	—
普通建設事業費	695	15.2	-32	-4.5
うち補助	18	0.4	-36	-67.2
うち単独	641	14.0	-4	-0.7
その他の経費	2,154	47.1	—	—

③主要指標(平成13年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H14)	1,356 百万円
基準財政需要額(H14)	3,311 百万円
標準税収入額等(H14)	1,773 百万円
標準財政規模(H14)	3,727 百万円
財政力指数(H12~14)	0.398
経常収支比率	79.3 %
公債費負担比率	14.8 %
起債制限比率(3ヶ年平均)	7.7 %
税の徴収率(現年)	98.4
税の徴収率(合計)	94.8
ラスパイレズ指数(H14.4.1)	98.0

④将来にわたる財政負担(単位:千円, %)

	現在高	比率
地方債現在高(A)	4,504,148	120.9
債務負担行為による 翌年度支出予定額(B)	322,632	
実質債務残高(C A+B)	4,826,780	129.5
積立金現在高(D)	1,259,968	33.8
将来にわたる財政負担(E C-D)	3,566,812	95.7

⑤市町村税の状況(平成13年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	597,646 (44.0)	564,568 (43.9)	94.5
固定資産税 (構成比)	655,006 (48.2)	617,701 (48.0)	94.3
その他の税 (構成比)	105,191 (7.8)	104,396 (8.1)	99.2
合計	1,357,843	1,286,665	94.8

<公共施設整備状況>(平成13年度)

小学校	3校	老人福祉施設	0ヶ所
中学校	1校	病院・診療所	28ヶ所
幼稚園	3園	道路改良率	3.6%
保育所	2ヶ所	道路舗装率	66.6%
図書館	0ヶ所	ごみ焼却処理率	82.2%
公営住宅	14戸	し尿衛生処理率	100.0%
1人当たり公園面積	4.8㎡	上水道等普及率	92.0%
公民館等	1ヶ所	排水等処理率	54.42%
体育館	1ヶ所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	133.9%
プール	0ヶ所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
内原駅北地区整備事業	H13 ~ H20	広域的商業機能を核とした、「居住機能と商業サービス機能」が連携する複合型の市街地を形成。	8,366
公共下水道の整備事業	H元 ~ H20	計画区域 413ha 計画人口 9,600人 処理方式 オキシレーションディッチ法	16,700

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p>&lt;主要課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村合併に向けた検討</li> <li>・情報通信基盤整備の推進</li> </ul>
<p>&lt;特色ある行政&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「チャレンジ・ザ・原始人」による青少年リーダー育成</li> <li>・生徒と住民が共に学ぶ「地域協働学校」</li> <li>・学校週5日制に向けた地域活動</li> </ul>